

福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール塩分除去作業の完了

① 4号機使用済燃料プールの浄化（塩分除去）までの作業実績

	H23											H24									
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
4号機	▼震災(H23.3.11) ▼海水注入の実施(H23.3.22,23,24,25,27) ▼淡水への切替(H23.3.30~) ▼ヒドラジン注入開始(H23.5.9~) ▼使用済燃料プール循環冷却開始(H23.7.31~)											逆浸透膜(RO)装置による塩分除去(H23.8.20~11.8) イオン交換装置による塩分除去(H23.11.29~H24.1.9) ウェル水流入対策検討 モバイル逆浸透膜(RO)装置による塩分除去(H24.4.27~8.27) イオン交換装置 運転再開(H24.9.10~)									



使用済燃料プール
循環冷却装置



塩分除去
逆浸透膜(RO)装置

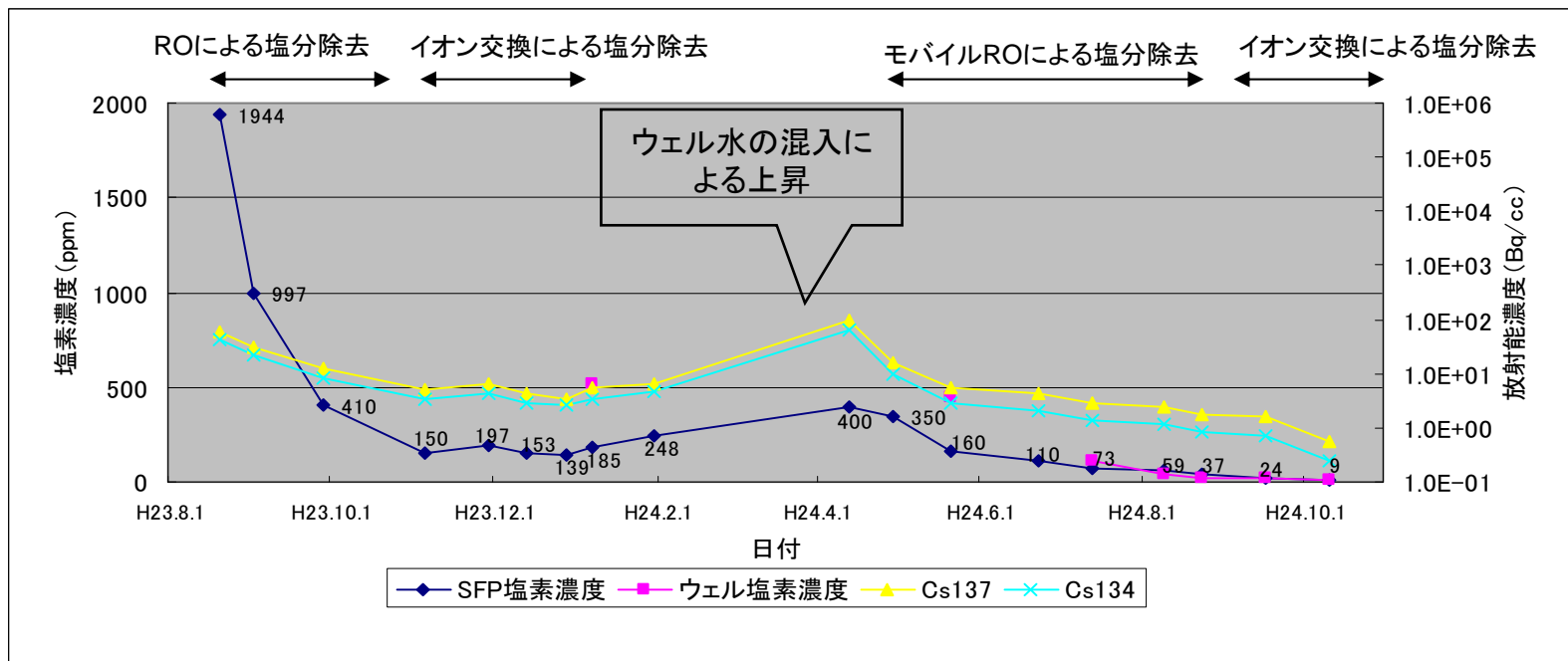


塩分除去
イオン交換装置

福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール塩分除去作業の完了

② 4号機使用済燃料プール塩素濃度の推移

- ・H23.8.20より逆浸透膜装置(RO装置)にて塩分除去を開始。H23.11.29よりイオン交換装置にて塩分除去を実施していたが、ウェル水の混入により再度塩素濃度が上昇。
- ・H24.4.27より新たなモバイル型逆浸透膜装置(RO装置)を設置し、ウェル水の浄化を含めて塩分除去を実施。
- ・本日(H24.10.12)に塩素濃度9ppm程度(保安規定制限値:100ppm)と十分低い濃度に達したことから、4号機使用済燃料プール塩分除去の作業を完了する。
- ・今後プールについては、定期的にサンプリングおよびヒドラジン注入を実施し、必要に応じてイオン交換装置等を利用し、水質を維持する。なお、今後の燃料取り出し時における水中の可視性については、個別に浄化装置の設置を検討している。



福島第一原子力発電所4号機使用済燃料プール塩分除去作業の完了

③使用済燃料プール水質サンプリング結果（H24年10月12日現在）

試料名	採取日時	pH	導電率	Cl (塩化物イオン)	Cs137	Cs134	備考
		—	mS/m	ppm	Bq/cc	Bq/cc	
1号機	2012/10/9	7.8	17.2	5*	1.6E+04*	9.5E+03*	* 2012.7.17採取データ
2号機	2012/8/30	9.1	27	14	5.1E+01	2.8E+01	
3号機	2012/9/28	9.2	56	72	3.9E+03	2.3E+03	・塩分除去中 モバイルRO
4号機	2012/10/10	9.0	プール:9.1 ウエル:8.5	プール:9 ウエル:10	5.6E-01	2.6E-01	・塩分除去終了

- 1～4号機使用済燃料プールはヒドラジン間欠注入を実施中、ヒドラジン濃度は200ppm程度以下。塩分除去が終了している号機についても、微生物の発生防止のためヒドラジン注入を継続（10ppm程度以上で殺菌効果あり）。
- 引き続き、3号機使用済燃料プールについては塩分除去装置（モバイルRO）にて継続。